7/7-8 上高祭

▲６月17日から18日かけて、道の駅３周年記念イベント「かみしほろキッズパーク」が開催されました。

▲６月27日、子育て支援センターで親子のふれあいマッサージ（講習会）が行われました。

▲７月３日に上中、10日に上小で交通安全協会の鈴木弘さんを講師に交通安全講話が行われました。

６・７月の まちのわだい

子育て支援センターの取り組み

6/20 なかよしチャレンジ

６月20日、町内10区で活動されている「くるみの会」の皆さんと、子育て支援センターを利用する親子との交流会が行われました。

当日はとても天気が良く、北地区集会所横の広場でシャボン玉や風船あそび、絵本の読み聞かせや宝探しを楽しみました。途中から散歩中のこども園１歳児も合流し、広場は大きな賑わいを見せました。

子育て支援センターでは、他にもさまざまな取り組みを通して子育て世帯を応援しています。

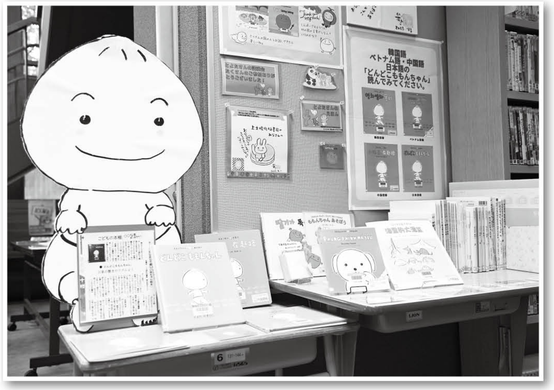
絵本作家とよたかずひこさん

6/23 外国語版の絵本を寄贈

５月15日、絵本作家のとよたかずひこさんが５年ぶりに来町し、絵本の読み聞かせや紙芝居などを通して子どもたちと交流しました。

上士幌には海外から来た町民を多いことを知り、後日とよたさんから中国語や韓国語、ベトナム語で翻訳された「ももんちゃん」などの絵本が寄贈されました。

図書館の橋本さんは、「近年は外国籍の親子が増加しており、絵本の寄贈は大変ありがたい。特設コーナーを設置したので、ぜひ見てほしい」と話しました。



目指せ全国大会！

6/28 陸上とトランポリン全道へ

７月17日から苫小牧市で開催される日清食品カップ北海道小学生陸上競技交流大会に出場する深瀬乃聖さん、鈴江菜都さん、７月１日から釧路市で開催される第45回北海道トランポリン競技選手権大会に出場する北澤星來さんが教育長を訪問しました。

深瀬さんは「走り幅跳びで４m10を跳びたい」、鈴江さんは「100m走で13秒台前半を目指したい」と目標を語り、北澤さんは「決勝に進出して、ベストスコアを更新したい」と大会への想いを話しました。

わくわくどきどき

7/4 親子でプール遊びチャレンジ

７月４日、子育て支援センターの主催により、上士幌小学校水泳プールで「わくわくどきどき親子でプール遊びチャレンジ」が開催されました。

この日は幼児と保護者６組が参加し、子どもたちは初めてのプールで楽しんでいました。

同水泳プールでは、水遊び用・プール用※のおむつを着用すれば幼児でも利用できますので、暑くなるこれからの季節、ぜひご利用ください。

※詳細は店舗、メーカーにご確認ください。

上士幌町SDGs推進 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

「上士幌町SDGs未来都市ワーキンググループ」が始動しました！

本町は、SDGs達成に向けた優れた取り組みを提案した自治体として、内閣府の「SDGs未来都市」および「自治体SDGsモデル事業」に選ばれており、2021年度から2023年の３か年の取り組みを具体化した「SDGs未来都市計画」を策定してさまざまな事業を進めています。

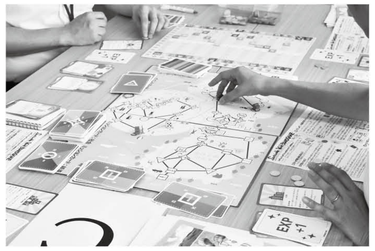
この度、2024年度から2026年度までの３か年にわたり展開する次期計画を策定するため、町内の住民・企業・団体をメンバーとするワーキンググループを立ち上げました。今後は次期計画に対するご意見を伺うほか、コミュニケーションや世代間交流を醸成する場として、ワークショップ形式での身近な課題や解決方法の共有などを行う予定です。

積極的な普及啓発活動を展開中！

本町の魅力や将来性の発信として、積極的に普及啓発活動を行っています。

６月９日には、帯広開発建設部の20～30代の若手職員を対象とした勉強会に講師として参加しました。勉強会では、脱炭素先行地域の取り組みを切り口として、本町のまちづくりについて町長および関係課長よりさまざまな事業を紹介しました。

また、６月29日には、本町職員や議員を対象としたSDGs職員研修会を実施しました。本町のSDGsを軸とした持続可能なまちづくりの説明などとともに、上士幌版SDGsボードゲーム体験会を実施しました。町民の皆さまへの呼びかけを行う立場である町職員から意識や行動を変えていけるよう、今後も働きかけを行っていきます。



新しいコラム連載を始めます！

昨今の電気代の高騰を受けて、エネルギー（電気）への注目が改めて高まっていると思います。そこで、来月より新たに電気について解説するコラムの掲載をスタートいたします。月ごとに「電気が作られる仕組み」や「どうやって地域に届けられているのか」、そして「上士幌ならではの電気」などもご紹介していく予定です。

電気は身近な存在ですが目に見えないことから、翌月以降このコラムをきっかけに興味を持って頂けたら幸いです。

第２弾発売！

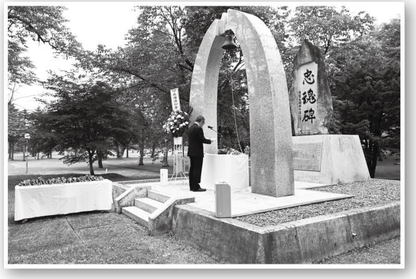
7/10 タウシュベツ川橋梁切手

７月10日、日本郵政株式会社様が「タウシュベツ川橋梁」のフレーム切手を販売開始し、発売を記念して上士幌町にフレーム切手が贈呈されました。

４月に第１弾が発売され、好評だったことから今回、新たに写真を入れ替えた第２弾を発売することとなりました。

竹中町長は「タウシュベツ橋梁は本町が全国に誇る景観。切手を通して観光振興、地域振興につながれば」と話しました。

6・7月のまちのわだい



▲７月12日、平和追悼献花式が執り行われました。４年ぶりに一般の方の参列が可能となりました。

▲７月11日から12日にかけて、上士幌高等学校で企業説明会が開催されました。町内企業９社が参加しました。

役場の新人紹介 よろしくお願いします！

①氏名（年齢）
②担当課
③出身地

①三上（みかみ）　祥隆（よしたか）（34歳）
②ゼロカーボン推進課
③長万部町

７月からゼロカーボン推進課に配属されました、三上祥隆です。

上士幌町のSDGs・ゼロカーボンの推進に向けて、早く仕事を覚えて頑張りたいと考えております。

①阿部（あべ）　千紘（ちひろ）（27歳）
②デジタル推進課（地域おこし協力隊）
③札幌市

上士幌町が取り組んでいるICTを活用したまちづくりに興味を持ち、この町に移住してきました。

町民の皆様のお役に立てるよう努めてまいります。

これからどうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度 「上高たより」

上士幌高校です！

文責：教頭

No.64
令和 5 年
7 月25日

Highschool

TITLE：地域に愛される学校を目指して

本校は地域に愛される学校を目指して、こども園や小・中学校との交流を積極的に行っています。7月上旬は昨年に続き小・中学校でスポーツテストのサポートを行いました。高校生がデモンストレーターとして見本を見せたり、測定の補助を行って交流を深めました。

また、この３年間コロナ禍で実施できなかった学校祭の一般公開を７月８日（土）に実施する告知として、こども園、小学校、中学校に生徒会執行部の生徒が出向きました。キッチンカーを導入するなど初めてのこともあり、パンフレットを使って丁寧に説明しました。子供たちの反応も、真剣に静かに聞いてくれるクラスもあれば、積極的に手を上げて質問してくるなど、様々でした。多くの方に来校いただき、生徒の様子を見てもらえるとうれしいです。

△小学生に「上体起こし」を説明する上高生

△学校祭について小学生から質問攻めにあう上高生

上士幌高校新聞局通信

月刊 上高

高校生活最後の上高祭は最高でした

文責 後藤 翔稀

今回の上高祭で、自分のクラス３年Ａ組は「クラス対抗ステージ」と「ほろろんランド」で優勝を勝ち取りました。クラスステージは自分が担当で、演出プランや構成も考え、道具も制作して頑張ったので嬉しさが込み上がり「１位は３Ａ」と発表されるや走ってステージに向かい、喜びのダンスまで全校生徒の前で披露してしまいました。総合得点では惜しくも１位を獲得できませんでしたが、入賞だけが重要ではなく、上高祭を楽しむことが大事なので結果オーライだと思います。高校最後の学祭は最後の最後まで汗をかき、楽しめたので、自分にとっては最高の時間になりました。

△アーチのデザイン画は２年連続で同じ生徒がデザインしてくれました

△３Ａのクラスステージ。後ろの棺の中に私（後藤）が入っています

△２年生の「総合探究」という授業で「気球焼き」の復活に取り組みました

町民文芸

短歌

老ひを頒つ妻へ初めてカーネション贈らんと思ふ母の日たしかむ　本間栞風

おちつかずしっくりこない此の字面ペンと紙間の合相たしかむ　尾野よし乃

住む人の無き家の庭に野菊さき雑草増えてむし暑き初夏　中村仁

帰宅した玄関先にかぶと虫見付け草地に放してやりぬ　鈴木豊

センターに着いたらすること体操と廊下を二・三度行き来すること　高木誠也

暑き部屋扇風機を付け涼風のそよそよとして気持良きかな　米森真弓

夏の空を咲き乱れる花たちよ家々の木々を色どりている　高橋博和

七月の山には残雪涼しげに夏の日射しに光放ちて　加藤秋子

拘りし疲れ取る物探したら「眠れる歌曲」に辿り着きたり　松田理恵

自らのセンスが光るチラシ達誕生会の広報は私　中濱夏希

暑き中歩いて来たるセンターに皮工芸の仕事をしたり　瀬戸洋明

栽培の初期は観賞用とぞじゃが芋の花華やかに咲けり　石川裕子

編集後記

➲ 今年もバルーンフェスティバルの季節がやってまいりました。第50回のメモリアル大会となる今回は、8月10日から13日の四日間にわたり大会が開催されます。詳細は本誌1～4ページにあるとおりですが、イベントがパンパンに詰まっています。広報の中の人はこの間、朝5時からラストオーダーまでずっとずっと会場をさまよう仕打ちとなります。昨年はとても暑かったのでゲボ吐きそうなほど大変でしたが、今年はそれを上回りそうです。中の人はこの先生きのこることができるのか!?…T

広報かみしほろ 8月号は8月25日（金） 発行予定

戸籍の窓口

令和5年 6 月末現在の 人口

男　性	2,387人（-2人）
女　性	2,432人（+7人）
人　口	4,819人（+5人）
世帯数	2,575世帯（+9世帯）

令和 5 年度 ふるさと納税寄付金

6 月分	3,926 件
	61,094,000 円
累計	7,762 件
	123,151,000 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。
※７月６日現在

上士幌町民憲章

1 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。